

亀崎小学校区 「放課後児童の居場所づくり」説明会、ワークショップ

主な意見・質問に対する回答内容

日 時：令和6年12月25日（水）10時00分～11時30分

場 所：亀崎児童センター 遊戯室

参加者：参加者21名

半田市職員4名

回答内容について

☆ 以下の内容は、12月25日（水）に開催いたしました「亀崎小学校 校舎建替え等に合わせた「児童の居場所づくり」説明会、ワークショップ」において、ご参加いただきました皆様からの主なご意見・ご質問に対して、会場でお答えさせていただいた内容を掲載しております。

No.	ご質問・ご意見	お答え
1	次回もこのような会を開催するなら、できるだけ多くの方が参加できるよう2部に形で開催してほしい。	ご指摘のとおり、できるだけ多くの方が参加できるような開催方法で行います。
2	小学校1年生は各グループで集団下校をしている。放課後ひろばから帰宅する際の安全面についてはどのように考えているか。	小学校1年生の帰宅方法については、各学校で安全面を考慮したルールがあります。その点については、1人で帰ることのないような運用を考えてまいります。
3	これまで亀崎児童センターで実施していた行事について同様の規模、頻度で継続することは難しいとのことだが、ボランティア等で行事を開催しようとした場合、市としてサポートする考えはあるか。	行事等を開催する際には、現在児童センターでボランティアとしてご協力いただいている皆様のお力が必要だと考えています。利用者からの声を聞きながら、限られた予算や環境のなかで実施できることを考えていきたいと思っています。
4	早朝の預かりを実施してほしい。	小学校での早朝の預かりについては、人員の確保や予算の面で課題があります。先進的に実施している自治体の情報を収集し研究をしているところですが、引き続き検討していきたいと考えております。

5	亀崎児童センターを存続させる意思はあるか。	今後、市が児童センターを維持管理していく考えはありませんが、本日の会で出た意見については、組織で共有させていただきます。
6	市民から、児童センターに代わる第3の居場所を整備したいという要望があった場合、市が補助金を交付する考えはあるか。	現時点ではそのような制度はありませんが、具体的な構想があれば、お話を聞かせていただきたいと思います。
7	半田市が子どもの成長、居場所をどのように支援、展開していくかという大きな問題であり、教育委員会も含めて、組織として子どもの成長をどのように支援していくのか、考えてほしい。	これまでもそうですが、今後も組織全体で事業を進めていきたいと考えております。
8	新たにできる小学校内の居場所だけでは支援できない子どもたちの居場所をどのようにつくっていくのか、地域も含めて一緒に議論をしてほしい。	既存の児童センターを建て替える代わりに、13ある小学校の施設更新に併せて小学校内に子どもの居場所を整備していきます。行政が管理する施設としてではなく、他の管理者による活用という具体的な構想があれば、別途協議していきたいと思います。
9	放課後ひろばの利用にあたって、当初は入退室システムを導入するという説明だったが、なぜ導入をやめたのか。	システム管理を導入することで、誤った操作や利用により利用者やその保護者に混乱を招く状況が想定されるため、現在、児童センターで実施しているような記名式の管理をすることとしました。
10	配置する人員は2人ということだが、十分な見守り体制ができるのか。	配置人員については、将来的に13の居場所を運営していくことを考えると2人が限界です。より良い子どもの居場所にしていくためには、地域の皆様にご協力をお願いしたいと考えております。
11	12月議会の一般質問で、アンケートの話が出たため、アンケートを作成してきた。	持ち帰り、今後の参考とさせていただきます。また、亀崎児童センターの入口に利用者の意見をお聞きするためのアンケートボックスを設置させていただきました。この他にも、子どもから意見やアイデアを聞く取り組みに努めます。

12	8月の説明会においても多くの質問に対して、検討するという回答が多い。新たな施設を児童センターの代わりにしていくということだが、このままでは放課後の居場所があるだけになってしまうのではないかと不安である。児童センターにある良い部分を引き継いでいけるように進めてほしい。	放課後ひろばについては、亀崎地域の皆様に愛されて、親しまれる居場所にしていきたいと考えております。そのために必要な対応をスピード感をもって進めていきます。
----	--	--